

コロンビアの最新動向(1月1日~1月15日)

I. 政治・経済

1. 2007年の税収は対前年比14%増加

- 1月14日、国税関税庁(DIAN)の発表によると、2007年の税収は対前年比14.3%増の60.3兆ペソ(307億米ドル)となり、目標値を2.6兆ペソ上回った(GDP比17.2%)。
- 好調な経済成長が税収増加に大きく貢献した。このうち所得税、付加価値税、金融取引税からの税収は、対前年比16%増の46.9兆ペソとなった。また、税回収率は70%となった(2002年は64%)。
- 2008年の税収はGDP比17.5%相当の67.8兆ペソとなる見通し。税回収率は72%を目標とする。

II. 石油その他の資源セクター

1. 2007年の石油の輸出額は18%増加

- 1月14日、Ecopetrol発表によると、2007年の原油及び石油製品の輸出額は39.1億ドルとなり、対前年比18%増となった¹。輸出量は175,050b/dとなり、前年と比べて1,190b/d増加した。
- なお、同社の2007年の石油関連製品の輸入金額は、5.1億ドルとなった。

以上

¹ Ecopetrol 及びカルタヘナ精油所からの輸出のみ。他国内企業との合併事業は含まない。

本レポートは発表時の最新情報に基づいて作成されておりますが、情報の正確性又は完全性を保証するものではありません。また、レポートの内容は今後予告なしに変更されることがあります。予めご了承下さい。